



# タイの開発課題と、 求められる製品・技術

独立行政法人国際協力機構  
タイ事務所  
川瀬淳一  
2021年2月



Copyright © 2021 JICA Thailand Office. All Rights Reserved.

## 本日の内容

### タイという国について

- タイの基本概要
- タイの市場環境
- タイの投資環境

### タイで求められる製品・技術

- タイにおけるJICA民間連携事業
- タイで求められる製品・技術
- 事例紹介

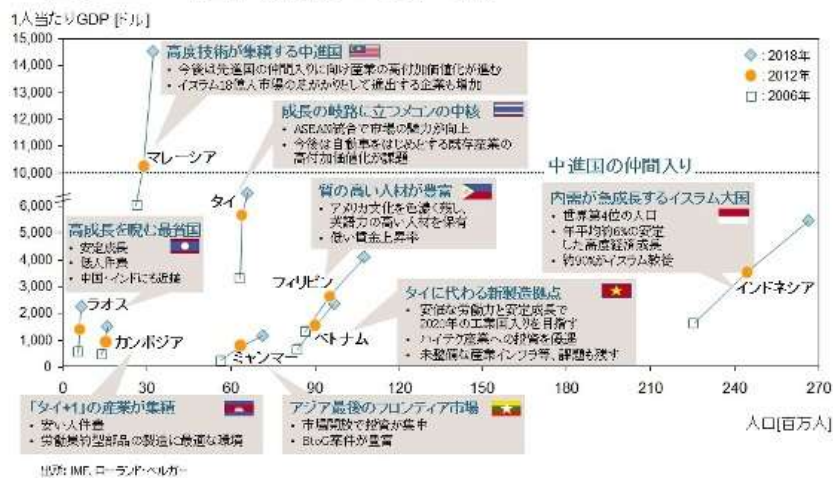
## タイの基本概要

面積 51万4,000km<sup>2</sup>(日本の約1.4倍)  
 人口 6,700万人(2019年) 日本の約半分  
 宗教 仏教94%、イスラム教5%  
 産業 農業従事者が約40%、製造業従事者が約15%  
 (製造業が、GDPの34%、輸出額の90%)  
 GDP 一人当たり7,792ドル(名目、2019年)  
 在留邦人 75,647人(2018年) 世界4位  
 政治体制 軍事独裁政権(2014年～、プラユット首相)



## ASEANにおけるタイ

図表3: ASEAN各国の1人当たりGDPと人口の推移



## メコン地域の中心に位置するタイ

- 周辺国展開の拠点、地政学的に優位
- 経済回廊整備による物流の多様化・効率化
- 6億人を超えるASEAN人口と拡大する中間層



## タイ: 世界1位の経済格差

- 1%の富裕層が国全体の富の66.9%を独占
- 50%の低所得人口が、有する富は、1.7%

出典: Credit Suisse Global Wealth Databook 2018  
Table 6-5: Wealth shares and minimum wealth of deciles and top percentiles for regions and selected countries, 2018

(2018年 格差ランキング 世界1位)

Bangkok Post

THAILAND WORLD BUSINESS OPINION AUTO

BUSINESS

Report: Thailand most unequal country in 2018

PUBLISHED: 6 DEC 2018 AT 20:56

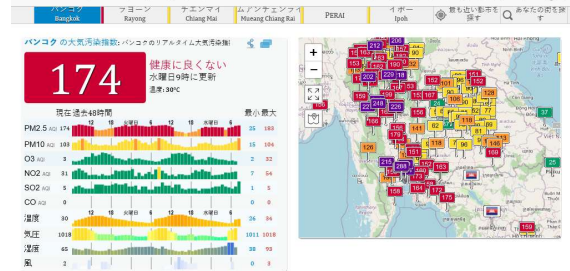
WRITER: ONLINE REPORTERS



## PM2.5(微小粒子状物質)による 大気汚染が深刻



バンコクの大気汚染：リアルタイム大気汚染指数 (AQI)



## タイのビジネス環境



- 日系企業進出数 約6,000社 (中国、米国、インドに次ぐ、**世界4位**)
- 日本人商工会の会員数、バンコク1,700社 (都市別で、上海に次いで**世界2位**)
- 日系企業のASEANビジネスの拠点。ASEAN域内の統括機能を持つ企業が、シンガポールと共に多い。20以上の地方銀行もバンコクに拠点を置く。
- 直接投資残高は、国別ランキングで**日本がトップ**。
- 貿易相手国(2018年)
  - : 輸出 1.中国 2.米国 3.日本
  - : 輸入 1.中国 2.日本 3.米国

## タイのビジネス環境

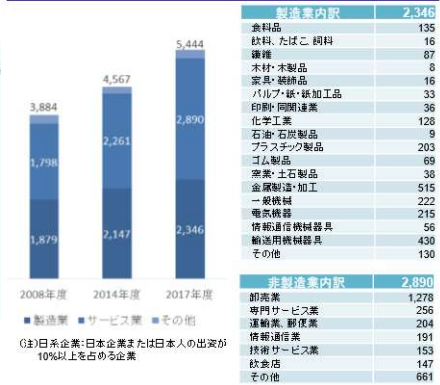
- 中国の人的費高騰の影響で、タイへの生産拠点の移管が進行(2018～)
- タイの労働コストは、上昇中
- 近年は、非製造業(卸売、小売、外食、サービス業)が増加

図1：在アジア日系製造業の作業員・月額基本給  
(中央値と平均値の比較、単位：ドル)



注：カッコ内は有効回答企業数。  
出所：2019年度アジア・オセアニア進出日系企業実態調査の調査データより算出

日系進出企業数の推移



(出所)JETRO資料より みずほ銀行国際戦略情報部作成

## 消費市場としての魅力

- 全人口の約1/4が上位所得層  
(月給50,000-100,000バーツ)
- 女性の社会進出、晩婚化、少子化
- 美容・健康意識の高まり(健康食品市場は年9%の成長率)
- フィットネスジム、観光やレジャー、語学など自己啓発
- 高齢化社会・シニア市場拡大  
(2022年、65歳以上の高齢者が人口の14%に)



## 投資環境： 外国人事業法と外国人就労規制

- 製造業を除き、ほぼ全ての業種で外国企業(外資50%以上)の参入を規制(外資49%の合弁会社設立のパターンが多い)
- 一般企業は外国人労働者1人に対して最低200万バーツの資本金登録を行う必要あり
- 外国人1人につき最低4人のタイ人を雇用

### リスト1: 絶対禁止業種(9業種)

新聞事業、ラジオ局・テレビ局事業/ 稲作、畑作、園芸/ 畜産/ 林業及び林産物加工/ 漁業/ タイハーブの抽出/ 骨董品(売買・競売)/ 仏像及び僧録の製造/ 土地取引

リスト2: 国家安全保障または文化、伝統、地場工芸、天然資源・環境に影響を及ぼす業種として参入が禁止されている業種(13業種)※省務大臣の承認があれば可

### 安全保障関連ビジネス

銃、銃弾、火薬、爆発物及びそれらの部品、武器及び戦闘用船・飛行機・車両、全ての戦争用備品・部品の製造・販売・補修/ 国内陸上・会場・航空運輸及び国内航空事業

### 文化・工芸に影響を与えるビジネス

骨董品・民芸品販売/ 木彫品製造/ 養蚕・タイシルクの製糸・織布・模様染め/ タイ楽器製造/ 金銀製品・ニエロ細工・黒金象眼・漆器製造/ タイ文化・美術に属する食器製造

### 環境・天然資源に影響を与えるビジネス

サトウキビからの製糖/ 塩田・塩土での製塩/ 岩塩からの製塩/ 爆破・砕石を含む鉱業/ 家具・家庭用品の木材加工業

リスト3: 外国人に対して競争力が不十分な業種であるとして外国企業の参入が禁止されている業種

精米・製粉/ 漁業(養殖)/ 林業/ 合板・ベニヤ板・チップボード・板紙の製造/ 石灰製造/ 会計サービス/ 法律サービス/ 建築設計/ エンジニアリングサービス/ 建設業(外国人投資が5億バーツ以上で特殊な技能を要する建設、その他の奨励で規定された建設業を除く)/ 仲介業・代理業(証券・農産物の先物取引、金融商品売買に関するサービス、同一グループ内の生産に必要な財取引、外国人資本1億バーツ以上の国際貿易仲介、その他省令で規定された代理・仲介業を除く)/ 競売(骨董品・美術品以外の国際間競売、その他省令で定める競売を除く)/ 法律で禁じられていない国内農産物の国内取引/ 小売業(最低資本金1億バーツ未満または1店舗あたり最低資本金2,000万バーツ未満)/ 卸売業(1店舗あたり最低資本金1億バーツ未満)/ 広告業/ ホテル業(マネージメントを除く)/ 観光業/ 飲食物販売/ 植物の繁殖・品種改良/ 省令で定められたサービスを除くその他のサービス業

## 投資環境 「タイランド4.0」

- 次世代産業導入による産業の高度化を目指す
- 東部経済回廊(EEC) チョンブリ、ラヨン、チャチュンサオの3県
- 通常の投資恩典+5年間法人税50%減など
- 集中的なインフラ整備(ウタパオ空港、高速鉄道、レムチャバン港、病院など)



### 10のターゲット産業

- ・次世代自動車
- ・スマートエレクトロニクス
- ・観光・医療ツーリズム
- ・農業・バイオテクノロジー
- ・未来のための食品
- ・自動化機械・ロボット
- ・航空宇宙
- ・バイオ燃料・バイオ化学
- ・医療ハブ
- ・デジタル経済

## タイ「中小企業SDGsビジネス支援事業」の概要



- 採択総数「72件」 うち実施中・準備中「25件」
- 採択率平均:26% (応募総数 約270)

### <近隣国との比較>

国名	採択件数
ベトナム	174
インドネシア	117
タイ	72
フィリピン	64
カンボジア	59

### <セクター別案件分布(タイ)>

セクター	案件数
環境	7
保健医療	6
農業	4
インフラ	4
防災	3

13

## 実際の製品・技術事例 (農業分野)



スガノ農機製サブソイラ (2020年2月)



スガノ農機製ボトムブラウ (2020年2月)



タイ製サブソイラ (2020年2月)



タイ製ディスクブラウ (2020年2月)



自動洗浄機能付搾乳システム



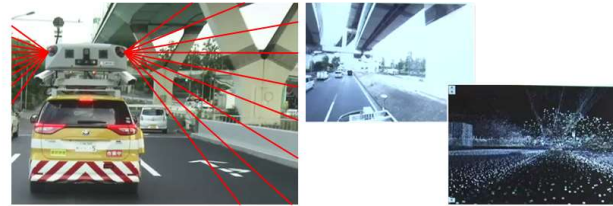
自動洗浄機能付生乳冷却機



園芸用の有機育苗培土

## 実際の製品・技術事例 (保健医療・インフラ分野)

**製品・技術名**  
**製品名：「みまもりシステム」**  
 >施設向けみまもりシステム  
 >在宅向けみまもりシステム  
**技術名：介護支援ロボット技術**



MMS車による3次元点群データ※の取得  
 ※x, y, z座標の位置情報を持つ点の集合

## タイにおいて、日本の民間企業の活用が期待される製品・技術・サービス (WEB公開版)

対象分野	対象分野(詳細)	活用が想定される製品・技術・ノウハウ
環境	環境モニタリング、大気汚染、有害物質管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>PM2.5減少に寄与する技術</li> <li>野焼き防止・削減に寄与する再資源化・処理技術</li> </ul>
廃棄物管理	廃棄物収集・運搬・中間処理、最終処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>海洋プラスチックごみの起源把握、挙動把握技術、効率的な探索、回収技術</li> <li>使用済製品リユース、<u>廃プラのリサイクル技術</u></li> </ul>
農業	農業機械(灌漑ポンプ、ドローン等含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>ICTやロボット技術を活用したスマート農業</u></li> <li>農業経営効率化アプリ、農業用ドローン、センサー活用による遠隔管理システム</li> <li>労働力不足解消に向けた安価な収穫機等</li> <li>高付加価値な加工技術、物流技術、6次産業ノウハウ、低温輸送技術</li> </ul>
保健医療	保健医療	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>介護人材育成、介護サービス補完IT技術</u></li> <li>高齢者向け施設運営、コンサル</li> <li>認知症予防、リハビリ人材育成</li> <li>新型コロナ検査、ワクチン開発技術、手洗い等衛生教育技術</li> <li>遠隔医療のためのIT技術</li> </ul>
インフラ整備・ 運輸交通	都市地域開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>モビリティ・エネルギー等に関するスマート技術</li> <li><u>FEC(東部経済回廊)地域のターゲット産業関連技術</u></li> <li>地方都市の観光・モビリティ改善</li> </ul>



ご清聴、ありがとうございました。

